

小学校第4学年 道徳科 学習構想案 (例)

日 時 令和〇年〇月〇日 (〇) 第〇校時

場 所 4年〇組教室

指導者 〇〇 〇〇

1 学習構想

主題名	みんなのために行動する心 (内容項目 C(13)勤労, 公共の精神)	
ねらいと教材	(1)ねらい 人々の生活をよりよくしていきたいという思いを抱き、行動し続けた河喜多さんの姿を通して、みんなのために自分にできることを考え、進んで行動しようとする心情を育てる。 (2)教材名 森の都 熊本 出典:「道徳教育用郷土資料 熊本の心 小学校3・4年 (熊本県教育委員会)」	
評価の視点	評価の視点 1	評価の視点 2
	みんなのために行動することの意義について、河喜多さんの姿から多面的・多角的に考えている。	自分の中にある、みんなのために行動する心について振り返り、これまでの自身の言動と重ね合わせながら考えている。
目指す児童の姿		
自分の中にある、人のために役割を果たそうとする心確かめながら、みんなのために進んで行動しようとする児童		
主題に迫る学習課題 (本時)	本主題で働かせる見方・考え方	
みんなのために行動する心について、考えよう。	みんなのために行動することについて多面的・多角的に考え、自分との関わりで考えながら、自己の生き方についての考えを深めていくこと。	
内容項目相互の関連的・発展的な指導、各教科等や体験活動等との関連的指導		
道 徳 科		
特別活動 (学級活動) 「係活動」 ○ 自分のことだけでなく、学級全体がより過ごしやすいうようにするために何ができるかを考え、自分の仕事に責任を持って行動していく。 「給食当番」「清掃活動」 ○ 任された仕事に対して、班やグループのみんなと協力して仕事に取り組む。 「会社活動」 ○ 自分のことだけでなく、学級全体の喜びにつながることを考え、自分なりに考えて企画し、学級生活の向上に繋げる。	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 「布田保之助の心」 出典:「道徳教育用郷土資料 熊本の心 小学校3・4年 (熊本県教育委員会)」 C(13)勤労, 公共の精神 </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 「森の都 熊本」(本時) C(13)勤労, 公共の精神 主題名 みんなのために行動する心 人々の生活をよりよくしていきたいという思いを抱き、行動し続けた河喜多さんの姿を通して、みんなのために自分にできることを考え、進んで行動しようとする心情を育てる。 </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> 「わたしたちのプロジェクト」 出典:「平成28年熊本地震関連教材『つなぐ～熊本の明日へ～』小学校3・4年 (熊本県教育委員会)」 C(15)よりよい学級生活, 集団生活の充実 </div>	総合的な学習の時間 「人とのつながりを深めよう」 ○ 民生委員の活動をされている方の思いや願いを聞き取り、人のために働く意義について考える。 ○ 社会福祉協議会で活動をされている方の思いや願いを聞き取り、人のために働く意義について考える。 ○ 今の自分にできることを考え、学習課題を設定し、考えたことをもとに行動に移していく。

2 主題設定の理由

学習指導要領における該当箇所（ねらいや指導内容についての教師の捉え方）		
<p>本主題は、第3学年及び第4学年の内容項目C(13)「働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと。」を基にしたものである。</p> <p>人生の中で、働くことは生活の基本となるものである。働くことは、日々の糧を自ら得て自立するなど自己の生活の維持向上を目的とすることだけでなく、自分に与えられた社会的責任を果たすという重要な意味ももっている。そのため、単に義務的な心で働くのではなく、みんなのためにできることをしようという心を大切にし、自分の仕事に誇りと喜びを見だし、生きがいをもって仕事に向き合うようにすることが大切である。4年生の発達段階においては、みんなのために働くことで楽しさや喜びを感じることもある一方で、働くことを負担に感じたり、面倒に思ったりする様子も見られる。身の回りの生活の中で、集団の一員としてできることについて考え、自分にできる仕事を見付けたり、集団生活の向上につながる活動に参加したりする経験を積み重ねることを大切にし、みんなのために働こうとする意欲や態度を育むことが大切であると考え。</p>		
本主題における系統		
<p>小学校第1学年及び第2学年 内容項目C(12)（勤労、公共の精神）</p> <p>働くことのよさを知り、みんなのために働くこと。</p> <p>教材名「ぴかぴかがかり」 出典：「どうとく2きみがいちばんひかるとき（光村図書）」 主題名「みんなのために」</p>	<p>小学校第3学年及び第4学年 内容項目C(13)（勤労、公共の精神）</p> <p>働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと。</p> <p>教材名「森の都 熊本」 主題名「みんなのために行動する心」</p>	<p>小学校第5学年及び第6学年 内容項目C(14)（勤労、公共の精神）</p> <p>働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役立つことをすること。</p> <p>教材名「お父さんの笑顔」 出典：「平成28年熊本地震関連教材『つなぐ～熊本の明日へ～』小学校5・6年（熊本県教育委員会）」 主題名「みんなのために」</p>
児童の実態（児童の学習状況や実態と教師の願い）※項目のみ		
<p>本学級の児童数（ 名）</p> <p>■主題に関する意識の状況</p> <p>(1)自分から進んでお手伝いをしていますか。</p> <p>(2)係の仕事を進んで取り組んでいますか。</p> <p>(3)掃除を進んで取り組んでいますか。</p> <p>■考察</p>		
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>項目のみ記載しています。</p> </div>		
教材の価値（使用する教材の特質や具体的な活用方法）		
<p>教材「森の都 熊本」は、生活に苦しむ人々の暮らしをよりよいものにしていきたいと考えた河喜多さんが、安定した農業方法を伝え、さらに熊本の人々の暮らしをよりよくするために生涯をかけて木を植える活動をしていく話である。河喜多さんが、人のために行動し続けた思いについて多面的・多角的に考えることを通して、人のために行動することの意義について考えることができる教材である。</p> <p>本教材を活用した授業においては、河喜多さんがなぜみんなのために行動したのかを考えることを通して、児童の多様な価値観を引き出しながら、みんなのために行動することの意義等について考えるとともに、自分も誰かのために頑張りたいと思う児童の心情を育てていきたい。</p>		

3 指導に当たっての留意点

【導入・展開・終末の工夫】(学習過程の工夫)

- 授業の導入場面では、熊本に関するキャッチフレーズを考える活動を設定することで、児童が河喜多さんに対する興味関心を深めるようにしたい。その上で、教材に出会わせていきたい。
- 授業の展開場面では、河喜多さんの功績や生きてこられた時代背景を捉えやすくするために、ICTを活用して児童に提示する。

- 授業の終末では、集団の一員として活動していることを振り返り交流する活動を取り入れる。自分の行動が人の役に立っていることに気づき、みんなのために働く喜びを実感させていく時間を十分確保したい。

【発問の工夫】(指導方法の工夫)

- 中心的発問では、「河喜多さんは、どうして行動し続けたのだろう」と問い、人のために尽くす行動を支える思いを、多面的・多角的に考えさせていく。
- 河喜多さんと自分を重ねて考えやすくするために、児童の日常生活の様子をスライドで流し、自分たちにも河喜多さんと同じように人のために頑張ることができている内容を紹介する。

4 本時の学習

(1) ねらい

人々の生活をよりよくしていきたいという思いを抱き、行動し続けた河喜多さんの姿を通して、みんなのために自分にできることを考え、進んで行動しようとする心情を育てる。

(2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される児童の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図, 内容, 方法等)
導入	10分	<p>1 本時の学習課題を知る。</p> <p>①「熊本は〇〇」を考え、自分がイメージする言葉を思い浮かべる。</p> <p>②河喜多義男さんについて知る。</p> <p>③教材「森の都 熊本」の概要を把握する。</p> <p>◇河喜多さんはすごい。</p> <p>◇何できつい仕事ができるのだろう。</p> <p>◇河喜多さんは、誰のために20万本もの木を植えたのだろう。</p>	<p>○「熊本は〇〇」という言葉を考えることから、児童の熊本に関する意識付けをすることで、河喜多さんに対する関心を高める。</p> <p>○児童が視覚的に教材の内容を捉えやすくするために、「熊本の心」DVDを活用する。</p> <p>○教材を読み、児童が感じた課題意識を本時の学習テーマに繋げていく。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>【学習テーマ】 みんなのために行動する心について、考えよう。</p> </div>			
展開	28分	<p>2 教材から、道徳的価値について考える。</p> <p>【中心発問】</p> <p>①河喜多さんは、どうして行動し続けたのだろう。</p> <p>◇熊本に緑を増やしたかったから。</p> <p>◇みんなを笑顔にしたかったから。</p> <p>◇みんなの生活がよくなってほしいから。</p> <p>◇困っている人を助けたいから。</p> <p>②河喜多さんは、誰のために行動し続けたのだろう。</p> <p>◇みんなのため。</p> <p>◇みんなのためにしたことは、自分のためにもなる。</p> <p>◇人が喜んでくれると、自分も嬉しくなる。</p> <p>3 自分の行動を振り返る。</p> <p>①あなたがみんなのために頑張っていることは何ですか。</p> <p>◇学校を綺麗にするために、掃除をしている。</p> <p>◇みんなが困らないように、係の仕事をする。</p> <p>②自分がみんなのために頑張っていることを伝え合おう。</p> <p>◇いつも頑張ってくれてありがとう。</p> <p>◇これからも頑張るね。</p> <p>◇みんなのために頑張っていて、すごいね。</p>	<p>(個に応じた支援)</p> <p>○河喜多さんの功績や時代背景を捉えやすくするために、ICTを活用する。</p> <p>○木を植える活動は、苗木を育てるところから植樹した後の管理まで含まれており、長い年月をかけて大変な作業が行われていたことを踏まえて発問する。</p> <p>○多面的・多角的に考えられるように、児童の発言内容を受けて次の問い返しを行う。</p> <p>【問い返しの例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木を植えることは、生活がよくなることに繋がるのでしょうか。 ・河喜多さんの生き方から、一番心に残ったことは何ですか。 <p>○頑張っていることが思いつかない児童には、これから頑張りたいと思うことでも良いこと踏まえて発問する。</p> <p>○児童が、みんなの役に立つ喜びや充実感を抱けるように、シールとともに感謝や励ましの言葉を伝え合う活動を取り入れる。</p> <p>○活動後に感想を交流し、みんなのために頑張ることのよさや温かさ気付かせていく。</p>
終末	7分	<p>4 自分自身を振り返る。</p> <p>①振り返りをしましょう。</p> <p>◇河喜多さんが、みんなのために頑張りを続けたことがすごいと思いました。ぼくも河喜多さんみたいに人のために頑張りたいです。</p> <p>◇「ありがとう。」と言われて、頑張ってたなと思いました。これからは、みんなが喜ぶようなことをしていきたい。</p>	<p>【振り返りの視点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今日の授業で学んだこと ○友だちの考えを聞いて思ったこと ○これからの自分にいかしていきたいこと <p>○振り返りの視点を与え、道徳的価値と自分を重ねて考えられるようにする。</p> <p>○友だちからもらったシールや言葉をもとに、これから頑張っていきたいことについても考えられるようにする。</p>

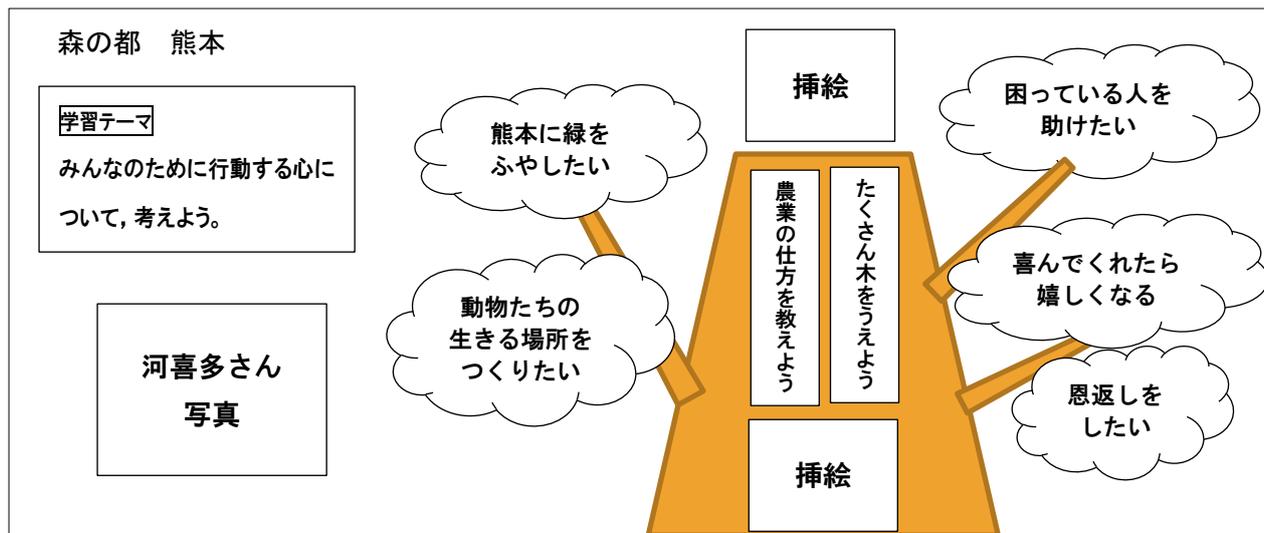
【評価の視点1】 みんなのために行動することの意義について、河喜多さんの姿から多面的・多角的に考えている。

(方法：発言・ワークシート)

【評価の視点2】 自分の中にある、みんなのために行動する心について振り返り、これまでの自身の言動と重ね合わせながら考えている。

(方法：発言・ワークシート)

【板書計画】



【ICT活用計画】

例：教師による教材提示の計画，ICTを活用した発表，まとめ等による考えの共有の計画等

自分の行動を振り返る場面【電子黒板】

自分がみんなのために頑張っていることを振り返る場面において，児童が具体的な姿を想起できるように，事前に係活動や日常生活の様子を撮影しておき、スライドで提示する。



★道徳の学び方のポイント★

自分の考えと友だちの考えを大切にし、

「自分なりの答え」を見つけること!



名前()

学習テーマ

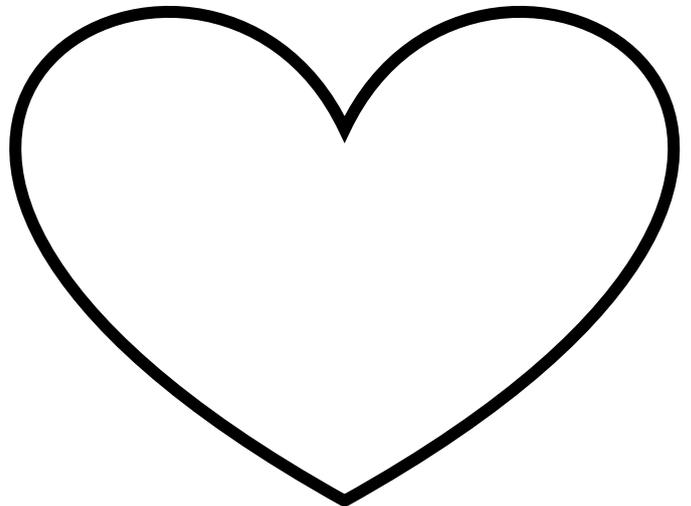
人のために 行動する心について、
考えよう。

①



かわきた よしお
河喜多義男さん

②



【学習のふりかえり】

～今日の授業で学んだこと・心に残ったこと・これからの自分に活かしていきたいこと～

.....

.....

.....